



對白帶

應有的認識

白帶這個名詞，我想對讀者並不生疏吧？這是一種極普遍的現象，幾乎每一個女子在她一生的過程中，總有些經驗的。正因為它是這樣的普通，所以許多人認為這是女子必有的現象。但是我們把有白帶的人檢查一下，有疾病的倒要佔極大多數，其中更有足以致死的病症，其嚴重性不亞於吐血或霍亂，不過一般人對於吐血及霍亂的嚴重性，比較有認識，而對於白帶却多忽略。

白帶是婦女生殖器的一種分泌物，其色或白或略黃而有黏性。正常的女子間或有之，不過為量很少；操勞過度時候，也許會多一點。不過多量的白帶，絕非正常，這是疾病的徵象。

白帶多由於下列幾點的原因：(一)子宮頸病

癌是惡性瘤的一種，所謂惡性者，就是它容易蔓延到其他器官，而迅速的致病者於死亡。癌生於子宮頸處，除了女子乳房之外，要比身體任何部分為多。這種病的第一個症狀就是大量的白帶。這種白帶好似水或似膿，其味腥臭異常，是因為癌細胞長在子宮頸處而引起的局部的腐爛，以致流出這種物質，因為子宮頸沒有痛覺，所以這潰爛並不給病者以太多的痛苦。但是，如果不去治療，癌細胞就會繼續侵犯到其他器官，如膀胱，直腸，腹膜以及更遠的部分，並且極度的消耗病者的元氣，以後流血、疼痛、及極度的衰弱跟着就會也愈多。

來，其痛苦實不可言喻。從疾病的起始到病者的死亡，需時只不過一二年而已。有人說，這種病生於年齡較長的人，年輕者可以不必介意，這個見解可說大致不錯。普通三十五歲到四十五歲的病人最多，但例外的年輕病人並不是沒有的。關於子宮頸癌的治療，到現在還沒有滿意的方法。現在所用的鐳和深部愛克司光，雖有少許的成就，但較理想的結果還相距太遠，而這少許的成就還要看病人是否能早來治療。治療子宮頸癌的關鍵，在患者能不能了解白帶的涵義，如果病者忽略了這疾病對她的警告，就是她放棄了痊愈的最好機會。治療得愈早，復原的機會也愈多。

(下期續完)



重曹は、どここの薬店でも購入する事ができる、また、常備薬として備へてゐる家庭もありませんが、その用途は實に廣いものです。重曹の用途は次に列挙した以外に幾らでもありますが、今回は誰でも應用できる方法のみを述べてみます。

- ◆ 食へ過ぎや、そのために胸が「つかえ」た時には、茶匙一杯の重曹を冷水と混ぜて吞みまますと、氣持が良くなります。
◆ 不眠症で困つてゐる時に、重曹を服用しますと、胃に害が無く、相當の効果があります。
◆ 火傷をした時に、重曹を塗りますと、軽い場合には痛みをすぐに除く事ができます。
◆ 蟲菌の時には、重曹少量を水に溶いて、少さく丸めた脱脂綿にしみこませ、これを患部に押し込み、数分おきに取いかへます。これは齒齦者に行くまでの應急手當ですが、痛みをとるのに効果がありません。
◆ 重曹で髪洗ひをしますと、簡単に美しくできます。分量は、汚れの程度と、髪の毛の多少によつて加減をします。

- ◆ 爪を美しく磨きたい人は、少量の重曹をつけて爪を擦り(ゴスリ)、その後、光澤が出た布で磨きます。
◆ 布についた醬油、血、油類の汚點は、その部分を水で濡らした後に、重曹粉を塗り、十分位そのまましておきます。次に、その部分を手で持つて、清水で静かに洗ひ取ります。
◆ 食器の黒く汚れたものは、水一升に酒杯二杯の重曹を入れて煮沸すると、きれいに落ちます。その他、金属類なども、重曹の溶液で擦るときれいになります。
◆ 酸つばくつた味には、極少量の重曹を加へます。
◆ 美味になります。
◆ 豆腐を軟かにする方法は、鍋の水に少量の重曹を入れて、沸騰させ、この中に豆腐を入れます。
◆ 軟く美味になります。
◆ パンを作る時に重曹少量を入れると、よく膨れます。
◆ 膨れすぎると、分量が多すぎると味を悪くします。

夏になつて多いのは、雷と雷で、最近の新聞でも、各地で雷に打たれて死傷した記事をよく見うけます。そして、そのような不幸な人は、都會よりも農村に多いので、十分に注意する必要があります。思ひます。雷が鳴つてゐる時に、家の中に居れば安全で、別に恐れる必要がありません。然し、それでも安心できない人は、電氣や火を消して、門を閉めて、部屋の中央に居れば安全です。この時、特に注意すべき事は、ラヂオやアイロンを使用中の時には、すぐ



ぐに切つてしまふ事です。殊にラヂオを使用している時に、近所に雷が落ちると、機械が故障する場合があります。
◆ 新聞の報導を見ても、雷で死傷して居るのは、野原や畑に出で仕事をしている人が多い。故に、畑で耕作中に雷を聞いたら、すぐに家の中や洞穴に隠れる事です。然し、決して大樹や電柱の下に隠れてはなりません。雷が大樹に落ちて、その下に居た人まで死傷したと云ふ事はよくあります。次に大切な事は、雷の發生中に、雨傘や鋤、その他の金属製の器具を持つてはならない事です。また、農村では、大雷になりそうな時には、放牧中の牛、羊などを早く集めて、安全な場所に待避させる事も必要です。

